



Kumamoto City

## News Release

平成29年4月28日

### 道路の異常による注意喚起

熊本市都市建設局道路整備課では、熊本地震の影響を考慮した道路の異常を確認するため、平成29年1月26日から平成29年7月29日にかけて、幹線道路の一部について路面下空洞調査を実施しております。

今般、調査を終えた一部の路線において、空洞箇所が発見されたため、車両交通の安全を確保するうえで、特に緊急を要すると判断した以下の箇所において、即日、夜間緊急工事により復旧工事を実施しました。

#### 【工事概要】

日時 平成29年4月27日（木）

場所 熊本市中央区新屋敷1丁目2-1地先

路線 一般県道瀬田熊本線

状況 路面下20cmの位置に、道路縦断方向約5.1m、横断方向約2.0m、深さ約1.0mの空洞を発見

原因 不明

対応 同日19:15より交通規制開始及び緊急工事開始、同日23:30に工事完了及び交通開放

被害 一般市民等への被害なし

今後も引き続き、本市において調査を進めつつ、適宜対応致します。道路の陥没リスクも想定されることから、市民の皆様においては、道路の異変に気付かれた際には下記までご連絡頂きますようご協力お願い致します。

1 所 管 熊本市都市建設局土木部道路整備課

2 内 容 以下の内容について、別添資料参照

1) 路面下空洞調査概要

2) 平成29年4月27日（木）に実施した復旧工事の概要

#### 【お問い合わせ先】

熊本市都市建設局土木部道路整備課

電話：096-328-2484

課長：沼野 猛（ぬまの たけし）

# 路面下空洞調査の概要

現在、熊本市都市建設局道路整備課において、熊本地震の影響による道路の異常を確認するため、以下のとおり路面下空洞調査を実施中。

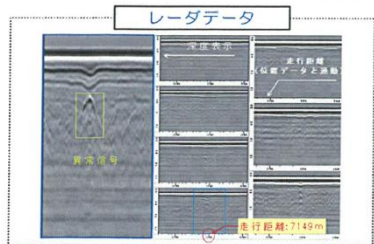
## 1. 調査委託概要

- ◆ 発注元 : 熊本市都市建設局土木部西部土木センター
- ◆ 実施期間 : 自 平成29年1月26日 ~ 至 平成29年7月29日
- ◆ 履行場所 : 熊本市内一円
- ◆ 対象路線 : 熊本市が管理する国道の全線、県道のうち緊急輸送道路及び陥没被害が確認された路線、1.2級幹線市道の一部
- ◆ 業務概要 : 昼間に路面下空洞調査を実施 一次調査440km、二次調査約150箇所

### ①一次調査(データ取得) (車載型地中レーダ探査車)

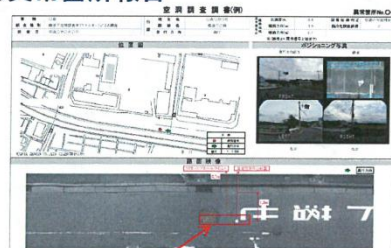


### ②データ解析(異常箇所抽出)



人の目により異常信号(箇所)をもれなく抽出

### ③異常箇所報告



取得した路面映像上に異常信号の広がりや最浅点を明示  
(この時点では、空洞そのものの厚みは把握できません)

### ④二次調査



手押型地中レーダ  
異常の種類や  
広がり等を最終確認

スコープ調査  
(小口径削孔・  
孔壁画像撮影)  
空洞の有無と  
規模を確認

⑤補修

## 2. 現在の進捗状況 (平成29年4月27日時点)

- ◆ 全路線の一次調査は完了
- ◆ 一次調査の結果は以下に分類された
  - ・ Aランク : 90箇所 ... 早急に二次調査を要するもの
  - ・ Bランク : 精査中
  - ・ Cランク : 精査中60箇所
- ◆ 90箇所のうち17箇所について二次調査完了
- ◆ 17箇所の調査結果のうち、特に緊急を要する一般県道瀬田熊本線(中央区新屋敷)について、即日、応急工事を実施  
その他についても、随時対応予定

## 3. 今後の対応

- ◆ Aランクの90箇所のうち、残りの箇所について早急に二次調査を実施
- ◆ 二次調査の結果、路面下に空洞が発見された場合は、現場の状況を踏まえ、早急に応急工事等を実施
- ◆ Aランク以外のB、Cランクの比較的、急を要さない箇所についても可能な限り早急に対応予定

# 一般県道瀬田熊本線の路面下空洞復旧工事について

- ①日時 : 平成29年4月27日(木) 19:15～
- ②場所 : 熊本県熊本市中央区新屋敷1丁目
- ③路線 : 一般県道瀬田熊本線
- ④状況 : 路面下空洞 (H1.04m×W2.0m×L5.1m)
- ⑤施工者 : 熊本市都市建設局土木部東部土木センター
- ⑥交通規制 : 片側交互通行
- ⑦交通量 : 12,681台(24時間)
- ⑧経緯 : 4月26日午前中 路面下空洞調査の2次調査結果により空洞を確認
- ⑨原因 : 詳細については不明
- ⑩人身・物損被害 : なし
- ⑪交通開放 : 4月27日(木) 23:30

